

## 令和5年度 第7回柿崎区地域協議会 次第

日時：令和5年10月17日（火） 午後6時～  
場所：柿崎コミュニティプラザ 305～307 会議室

### 1 開 会

### 2 会長あいさつ

### 3 会議録署名委員の指名

### 4 報告事項

- (1) 保育園の今後の方向性に関する意向調査の結果について・・・・・・・・資料 1
- (2) (仮称)かきざき空き家利活用推進協議会 第4回設立準備委員会の協議結果について
- (3) 第1回まちづくりフォーラム実行委員会の開催結果について・・・・・・・・資料 2
- (4) 令和4年度の柿崎マリンホテルハマナスにおける市及び指定管理者の収支状況等について・・・・・・・・資料 3

### 5 その他

#### (1) 会議の開催日程について

- ① 第4回明日へつなぐ事業検討委員会  
日 時：令和5年10月17日（火） 地域協議会本会議終了後  
会 場：柿崎コミュニティプラザ 3階 306 会議室
- ② 第5回柿崎区地域協議会だより編集委員会  
日 時：令和5年10月17日（火） 地域協議会本会議終了後  
会 場：柿崎コミュニティプラザ 3階 305 会議室
- ③ 第8回柿崎区地域協議会  
日 時：令和5年11月21日（火） 午後6時～  
会 場：柿崎コミュニティプラザ 3階 305～307 会議室
- ④ 第2回まちづくりフォーラム実行委員会  
日 時：令和5年11月21日（火） 地域協議会本会議終了後  
会 場：柿崎コミュニティプラザ 3階 305 会議室
- ⑤ 第33回柿崎空き家活かそうプロジェクト会議  
日 時：令和5年11月30日（木） 午後6時30分～  
会 場：柿崎コミュニティプラザ 3階 市民活動室

### 6 閉 会

## 保育園の今後の方向性に関する意向調査の結果 (柿崎第一保育園・柿崎第二保育園・上下浜保育園・下黒川保育園)

### ◎調査概要

- ・調査対象：柿崎第一保育園、柿崎第二保育園、上下浜保育園、下黒川保育園における在園児の保護者
- ・調査期間：令和5年8月24日(木)から9月8日(金)までの16日間
- ・合計回答率：82.6% (回答数119/配布数144)

※市が考える統合・再編に向けた枠組み(案)である柿崎区内の4保育園(柿崎第一保育園・柿崎第二保育園・上下浜保育園・下黒川保育園)の保護者からの回答を基に結果等を整理しました

### ◎調査結果

#### ○枠組み(案)に関する意向

意向	柿崎第一保育園		柿崎第二保育園		上下浜保育園		下黒川保育園		4保育園合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
賛成	20	43.5%	14	36.8%	7	46.7%	8	40.0%	49	41.2%
やや賛成	19	41.3%	15	39.5%	8	53.3%	9	45.0%	51	42.9%
やや反対	6	13.0%	1	2.6%	0	0.0%	1	5.0%	8	6.7%
反対	1	2.2%	6	15.8%	0	0.0%	2	10.0%	9	7.6%
分からない	0	0.0%	2	5.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.6%
計	46	100.0%	38	100.0%	15	100.0%	20	100.0%	119	100.0%

- 回答率は4保育園合計で82.6%(柿崎第一74.2%、柿崎第二86.4%、上下浜100.0%、下黒川87.0%)
- 賛成・やや賛成の割合は4保育園合計で84.1%(柿崎第一84.8%、柿崎第二76.3%、上下浜100.0%、下黒川85.0%)
- 反対・やや反対の割合は4保育園合計で14.3%(柿崎第一15.2%、柿崎第二18.4%、上下浜0.0%、下黒川15.0%)

#### ○それぞれの意向を選択した主な理由

- 【賛成】施設老朽化・維持費及び災害対策のために早急に新園を立てるべき
- 【やや賛成】保護者の送迎負担は気になるが、少子化を考えると統合は良い
- 【やや反対】児童が増えることで個々の関わりが薄くなってしまう
- 【反対】感染リスクや保育士の目が行き届かなくなる

#### 枠組み(案)に期待すること

- ・親同士、子同士それぞれ色々な人と関わりを持てること
- ・新しい園舎、広い園庭、安全な駐車場、災害リスクの考慮
- ・行事や開園時間などの保育サービスの充実

#### 枠組み(案)で不安に思うこと

- ・災害リスクを考慮した立地になるか
- ・子どもが環境変化に対応できるか不安
- ・将来的に4園統合は必要だが、多すぎるように感じる

## まちづくりフォーラム実行委員会 会議記録

日 時	令和5年10月10日(火) 18:30~19:30	出席者	岩野実行委員長、貝谷副実行委員長、薄波委員、 片桐(宏)委員、小出委員、小山委員
場 所	柿崎コミュニティプラザ 4階 A会議室		
記録者	事務局	欠席者	片桐(充)委員
標 題	第1回まちづくりフォーラム実行委員会		
<p><b>1 実行委員長、副実行委員長の選任について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実行委員長 : 岩野委員</li> <li>・副実行委員長 : 貝谷委員</li> </ul> <p><b>2 まちづくりフォーラムの開催内容について</b></p> <p>(1) 目 的</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域協議会の活動報告を行い、活気あるまちづくりのために自らができることを考える。</li> </ul> <p>(2) 日 時</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年2月25日(日) 午前10時~正午</li> </ul> <p>(3) 会 場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・柿崎コミュニティプラザ 4階 ホール</li> </ul> <p>(4) 内 容</p> <p>① 柿崎区地域協議会の活動報告 各委員長が報告する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなの保育園を考える会</li> <li>・柿崎空き家活かそうプロジェクト</li> </ul> <p>② 地域協議会委員の改選について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局が説明</li> </ul> <p>③ 地域独自の予算事業の概要説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局が説明し、引き続き小出委員長が「明日へつなぐ事業検討委員会」の活動報告を行う。</li> </ul> <p>④ 上越地区産業廃棄物最終処分場の整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公益財団法人新潟県環境保全事業団から、現在の進捗状況や今後のスケジュール、先進地の事例等を聞き、処分場と自然との共生、将来の跡地利用を考える。</li> </ul> <p>⑤ 有償運送「はまなすバス」の利用状況等について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NPO法人柿崎まちづくり振興会は、10月2日から「はまなすバス」の運行を開始した。フォーラム開催時には運行開始から5か月近くが経過することから、利用状況や課題、今後の展望を聞き、身近な暮らしの足を考える。</li> </ul> <p>※④、⑤の内容の詳細は次回の実行委員会で検討する。</p> <p><b>3 準備等</b></p> <p>(1) 周知</p> <p>① チラシ、ポスター</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシは、1月25日の町内会連絡便で全世帯に回覧する。</li> </ul>			

- ・柿崎コミュニティプラザ、柿崎地区公民館等の公共施設にチラシを設置し、ポスターを掲示する。
- ・保育園や飲食店等にチラシの設置とポスターの掲示を依頼する。

② 地域協議会だより第52号（12月25日発行）による周知

- ・開催日時及び会場を掲載

③ 防災行政無線による周知

- ・開催日の1週間前、前々日、前日に放送

④ 情報提供

- ・事務局が開催日前週に各マスコミへ情報提供する。

⑤ 関係団体等に個別送付

- ・令和3年度、令和4年度（地域活動支援事業）、令和5年度（地域独自の予算事業）申請団体

※今年度は団体の発表がないことから、フォーラムの参加者が少ないと見込まれるので、委員の皆さんから多くの人に周知していただきたい。

(2) 配布資料

- ・各委員会の報告用資料
- ・各委員会の活動日誌
- ・地域協議会委員の改選の説明資料
- ・地域独自の予算事業の概要

**4 第2回実行委員会開催日**

- ・日時：11月21日（火）第8回地域協議会本会議終了後
- ・会場：305会議室
- ・内容：フォーラムの内容の検討

以 上

## 令和 4 年度の柿崎マリンホテルハマナスにおける 市及び指定管理者の収支状況等について

### 1 施設の概要

所在地	柿崎区上下浜 262 番地
設置	平成 6 年度
構造	鉄筋コンクリート造
面積	延床 1,992 m <sup>2</sup>
指定管理者	柿崎総合開発㈱

### 2 利用状況

区 分	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
利用者数	9,074 人	11,499 人	12,071 人
うち宿泊	2,602 人	3,261 人	3,952 人
うち日帰り温浴	2,371 人	3,249 人	3,587 人
うち食堂	3,029 人	4,203 人	3,386 人

### 3 市の収支状況

(単位：千円 (④を除く))

区 分	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	
①収入	-	210	58	
②支出	修繕料	12,102	10,053	8,830
	柿崎マリンホテルハマナス管理運営委託料	6,655	27,892	25,613
	再算定による増加額※1	-	21,363	-
	その他委託料	499	220	197
	使用料及び賃借料	111	210	210
	工事請負費	3,608	156	-
	備品購入費	-	584	-
	負担金	-	530	212
	新型コロナウイルス減収補填金※2	7,691	-	-
	エネルギー価格高騰補填金※3	-	-	6,355
その他	108	108	108	
合計	30,774	39,753	41,525	
③公費投入額 (②-①)	30,774	39,543	41,467	
④利用者 1 人当たりの公費投入額 (単位：円)	3,391	3,439	3,435	

※1 新型コロナウイルス感染症の影響により利用料金収入等が減少した指定管理施設について、収支実績に基づき指定管理料を再算定し、増額した額。

※2 新型コロナウイルス感染症の影響により利用料金収入等が減少した指定管理者に対し、協定に基づいて減収分を補填したものの。

※3 エネルギー価格高騰に伴い、電気及び都市ガス料金が急激に上昇したことから、協定に基づき増加分を補填したものの。

令和4年度の柿崎マリンホテルハマナスにおける  
市及び指定管理者の収支状況等について

4 指定管理者の収支状況 (税抜、単位：千円)

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度
①収入	利用料金収入	42,296	54,993	64,089
	柿崎マリンホテルハマナス管理運営委託料	6,050	25,356	23,285
	再算定による増加額※1	-	19,421	-
	新型コロナウイルス減収補填金※2	7,691	-	-
	エネルギー価格高騰補填金※3	-	-	6,355
	その他	17,226	10,510	6,119
②支出		87,115	90,498	99,249
差引 (①-②)		△13,852	361	599

※金額は全て税抜き

※1 新型コロナウイルス感染症の影響により利用料金収入等が減少した指定管理施設について、収支実績に基づき指定管理料を再算定し、増額した額。

※2 新型コロナウイルス感染症の影響により利用料金収入等が減少した指定管理者に対し、協定に基づいて減収分を補填したもの。

※3 エネルギー価格高騰に伴い、電気及び都市ガス料金が急激に上昇したことから、協定に基づき増加分を補填したもの。

5 令和4年度の主な取組等について

- ・新型コロナウイルス感染症による損失を抑制するため、特定期間を除き毎週水曜日を休館日としたほか、ディナータイムは予約制のコース料理のみにするなど損失額の縮減に努めた。
- ・原価高騰の中、安定的に仕入れられる食材を使い、原価率の低減につなげたほか、先を見通した積極的な仕入れを行い、食材の確保につなげた。